

**京都看護大学 看護の智協働開発センター**  
**平成 29 年度京都市看護職能力向上・定着確保研修プログラム**

**I. 認定看護師から“看護の智”をつなぐシリーズ：高齢者の人生の質を高める看護コース** 対象：全ての看護職者

	テーマ	内容	開催日時 申込締切	定員	講師	形式
I-1	高齢者の人生の質を高める 緩和ケア	人口の高齢化に伴い、がん患者における高齢者の割合も増加し、がん患者の約69%が65歳以上であると推計されています。がんの早期からはじめる緩和ケアは、年齢を問わず患者のQOLが高まるようにケアを行うことが目的となります。増えている高齢のがん患者の特徴を理解しながら、どのような支援ができるのか考えてみませんか？	8月24日(木) 13:30~16:30 7月24日(月)	20	京都看護大学 講師 がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 今堀 智恵子	講義 演習
I-2	高齢者の人生の質を高める 急性期看護	近年、「経カテーテル大動脈弁植え込み術(Transcatheter Aortic Valve Implantation:TAVI)」の開始もあり、心臓手術を受ける高齢患者が増加しています。心臓術後は合併症予防と早期リハビリテーションが看護の要となるが、元々の心肺機能の低下や他の慢性疾患の合併などから、高齢者では様々な問題が生じ早期退院を困難にしています。術後、高齢者に生じやすい問題点とそれらを解決するための援助、心臓リハビリテーションの実際の取り組みについて紹介し、いかに地域看護につなげるか考える機会とします。	8月29日(火) 13:30~16:30 7月29日(土)	20	京都府立医科大学 附属病院 集中ケア認定看護師 濱崎 一美	講義 演習
I-3	排泄障害を経験している 高齢者の人生の質を高める看護	高齢者における排泄障害の頻度は高く、60歳以上の男女約78%がなんらかの排泄障害を有しています。排尿ケアに必要な、高齢者排泄障害の病態、アセスメント、適切な対処に関する基礎知識を紹介し、排尿ケア技術を体験する機会にしたいと思います。	9月8日(金) 13:30~16:30 8月8日(火)	20	京都桂病院 皮膚・排泄ケア 認定看護師 伊藤 貢江	講義 演習
I-4	糖尿病の治療を受けている 高齢者の人生の質を高める看護	高齢者糖尿病の看護には、老年期や高齢者糖尿病の特徴やセルフケアを獲得するうえでの影響などを理解して看護介入することが求められます。今回、高齢者糖尿病の看護において必要な知識を習得し、高齢者疑似体験をすることで高齢者看護の質を高める機会にしたいと思います。	9月20日(水) 13:30~16:30 8月20日(日)	20	医仁会武田総合病院 糖尿病看護認定看護師 平田 直美	講義 演習
I-5	高齢者の人生の質を高める 救急看護 ～高齢者の急変とサイン～	高齢者は急変のリスクが高く日常の中で異常につながるサインの見極めは重要です。過去の急変事例を紹介し、今後のかかわりの中で高齢者ケアの異常の早期発見に繋がる介入を学んでみませんか。	9月26日(火) 13:30~16:30 8月26日(土)	20	洛和会丸太町病院 救急看護認定看護師 倉本 真智子	講義
I-6	高齢者の人生の質を高める 摂食嚥下障害看護	現在、肺炎は死亡原因の3位となり、その多くが高齢者の誤嚥性肺炎といわれています。高齢者が最期まで口から安全に食べることを支えるということは、その人らしくあることを支える看護といえます。高齢者の嚥下の特徴をふまえ、食事介助方法を中心に演習を交えながら摂食嚥下障害看護についてお話したいと思います。 <b>*持参品：ペットボトルの水またはお茶 200ml 程度</b>	10月13日(金) 13:30~16:30 9月13日(水)	20	京都大学医学部 附属病院 摂食・嚥下障害看護 認定看護師 浅田 摩紀	講義 演習
I-7	認知症高齢者の 人生の質を高める看護	65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症患者という時代を迎えようとしている現在、認知症患者さんとの関わりは避けては通れません。何とか退院できたけど、あの人どうしているかな…と気になっている患者さんはおられますか？入院生活は患者さんの人生のほんの一部。しかしその後の生活に大きな影響を与えかねません。自分らしい暮らしを続けていただくために、専門職としてできることは何か、皆さんの経験を振り返りながら考えてみたいと思います。	10月27日(金) 13:30~16:30 9月27日(水)	20	京都第一赤十字病院 認知症看護認定看護師 高瀬 あゆみ	講義 演習
I-8	がん放射線療法を受けている 高齢者の人生の質を高める看護	がん放射線療法を受ける患者を支えるためには、放射線療法の理解を深めることが大切です。放射線療法の基礎知識を習得し、高齢がん患者に対する放射線療法の特徴とケア方法を紹介したいと思います。	12月4日(月) 13:30~16:30 11月4日(土)	20	京都市立病院 がん放射線療法看護 認定看護師 杵岡 かおる	講義
I-9	脳卒中を経験した高齢者の 人生の質を高める看護	脳卒中は突然発症であり、これまでの生活が一変し、患者自身、家族を含め生活の大きな変化を余儀なくされます。混乱と先が見えない中で、看護師として患者家族に何が出来るのか、実際の体験や声を通して考えられる機会にしたいと思います。	12月11日(月) 13:30~16:30 11月11日(土)	20	京都九条病院 脳卒中 リハビリテーション看護 認定看護師 中村 祐司	講義 演習
I-10	がん化学療法を受けている 高齢者の人生の質を高める看護	がん化学療法は支持療法の進歩、分子標的薬や免疫療法の発展により、高齢者でも外来通院しながらがん治療が可能となりました。通院治療では、患者自身が自宅でセルフマネジメントを行うことが重要視されますが、独居や老老介護、認知機能の低下など的高齢者特有の問題点から治療継続が困難となります。住み慣れた環境で治療を継続するためのがん看護について考えてみたいと思います。	12月12日(火) 13:30~16:30 11月12日(日)	20	三菱京都病院 がん化学療法看護認定 看護師 横瀬 みどり	講義 演習
I-11	高齢者の人生の質を高める 感染管理	高齢者の特性をとらえ、冬場の感染性胃腸炎(ノロウイルス等)の対策を基に病院から在宅まで広く使える感染管理を学ぶ機会とします。	12月15日(金) 13:30~16:30 11月15日(水)	20	京都第二赤十字病院 感染管理認定看護師 森下 ひろえ	講義 演習
I-12	がん性疼痛を経験している 高齢者の人生の質を高める看護	痛みはがん患者のQOLの低下につながります。特に高齢の方は痛みを我慢することを美德ととらえたり、モルヒネの持つイメージが悪い方が多いこと、また、苦痛を表現することを好まない方、明確に表現できない方など、痛みの緩和(評価)が難しいと感じることがあります。患者を全人的にとらえ高齢者の人生の質を高める疼痛緩和への看護について皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。	1月22日(月) 13:30~16:30 12月22日(金)	20	京都医療センター がん性疼痛看護 認定看護師 田村 彰子	講義 演習

II. 看護管理者車座コース 対象：看護管理者

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
II-1	管理者のための昔話で学ぶマネジメント	幼いころに、誰もが聞いた「昔ばなし」。「むかし、むかし、あるところに・・・」の語りに、わくわく、ドキドキしたお話の真髄はどこにあるのでしょうか。今も時代を超えて語り継がれる昔ばなしに耳を傾けてみると、看護管理者としての看護マネジメントにも大きな示唆を与えているように思えます。	9月15日(金) 13:30~16:30	10	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義 演習
			8月15日(火)			
II-2	私の看護観をマネジメントに活かす	看護管理者だからできることは、部署のすべての患者さんに、施設すべての患者さんに、私の看護観に支えられた目指す看護の実現です。そんな看護管理者としての私の看護観を見つめなおしてみませんか。	2月2日(金) 13:30~16:30	10	京都看護大学 学長 豊田 久美子	講義 演習
			1月5日(金)			

III. 准看護師コース 対象：もう一度学びなおしたい准看護師

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
III-1	「呼吸する」を援助するための基本のきほん	実は呼吸音が苦手、酸素療法でわからないことがある、吸引の手技が正しいか確認をしたいなど、日々行っている呼吸に関するケアについて再確認しましょう。シミュレータを用いた演習では、副雑音の聴取や気管吸引を行なう予定です。	8月23日(水) 13:30~16:30	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
			7月23日(日)			
III-2	心電図の基本のきほん	できれば避けて通りたい心電図や不整脈など、循環器の基礎について再確認してみませんか。心臓の解剖生理から復習し、正常な心電図、見逃してはいけない不整脈について学習します。	9月22日(金) 13:30~16:30	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
			8月22日(火)			
III-3	急変時の対応の基本のきほん	見逃してはいけない急変の前兆サインや急変時の対応の流れについて再確認をしてみませんか。シミュレータを用いた演習では、ガイドライン2015による胸骨圧迫やAEDを使用してみます。	12月7日(木) 13:30~16:30	10	京都看護大学 准教授 澤井 信江	講義 演習
			11月7日(火)			

IV. トピックス 対象：全ての看護職 (SPSSについては\*をご確認ください)

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
IV-1	<b>統計ソフト SPSS を使ってみよう！シリーズ</b>					
1-①	SPSS 入門編	初めて SPSS を使う方向けに、データ入力・加工、Excel データの利用を初歩から学習します。 *①と②は同じ内容です。 *エクセルでデータ入力ができる方 *入門編のみの受講は可です。	① 8月26日(土) ② 9月24日(日) 9:30~12:30	20	京都看護大学 准教授 中島 優子 京都看護大学 講師 田村 葉子 京都看護大学 講師 三林 聖司	講義 演習
			① 7月26日(水) ② 8月24日(木)			
1-②	SPSS 基礎編	集計・分析方法を実践的に学習します。(変数の代表値の確認、クロス集計、カイ二乗検定、t検定、等) *①と②は同じ内容です。 *本研修の SPSS 入門編を受講してご参加ください。 基礎編のみの受講は不可とさせていただきます。	① 8月26日(土) ② 9月24日(日) 13:30~16:30	20	京都看護大学 准教授 中島 優子 京都看護大学 講師 田村 葉子 京都看護大学 講師 三林 聖司	講義 演習
			① 7月26日(水) ② 8月24日(木)			
IV-2	<b>小児アレルギーケアシリーズ (1回のみ参加も可能です)</b>					
2-①	これだけは伝えたい！ 小児アレルギー疾患患者の QOL向上に関わること ～アトピー性皮膚炎・喘息～	近年増加傾向にあるアトピー性皮膚炎と喘息について、アレルギーの機序から最新の治療とケアについて学びます。皮膚感作、スキンケアのコツ、吸入指導など、体験実習を通して指導のポイントをご紹介します。	9月12日(火) 13:30~16:30	20	小児アレルギー エドゥケーター 笹畑 美佐子 京都看護大学 助手 小児アレルギー エドゥケーター 徳田 葉子	講義 演習
			8月12日(土)			
2-②	これだけは伝えたい！ 小児アレルギー疾患患者の QOL向上に関わること ～食物アレルギー～	「食物アレルギーって何?」「どんなことに注意すればいいの?」「食事や生活の指導は?」分っているようで自信がない食物アレルギーについて基本から学びます。アナフィラキシーを起こさないための効果的な看護介入と生活上の知恵を伝授したいと思います。	3月14日(水) 13:30~16:30	20	小児アレルギー エドゥケーター 笹畑 美佐子 京都看護大学 助手 小児アレルギー エドゥケーター 徳田 葉子	講義 演習
			2月14日(水)			

V. 講演会(テーマ等決定後、別途お知らせします。)

	テーマ	内容	開催日時	定員	講師	形式
			申込締切			
V-1	未定	未定	3月16日(金) 13:30~15:00	200	未定	講演
			未定			